

福島の自然

2年

M・I

興味を持つきっかけ

自分が興味を持ったのは、噴火前の磐梯山の地形や磐梯山付近の森の様子などがとても興味を持ってました。なので、コンピューターで調べましたが全く出てきませんでした、なので1年生の頃に、S先生に質問しようとしたのですが、O先生に「もうあきらめるのか」と言われ調べることにしました。ですが、本当になかなか、情報が少なかったので、しっかりまとめることができませんでした。なので、その答えが知りたかったです。最初は、植物や、キノコなどを調べていました。ですが、噴火前に生えていた植物や噴火後の植物なども調べているうちに磐梯山の地形なども気になり、地形のことも調べました。

磐梯山に行って高山植物を多く見ることができました。

まず、シラタマノキを見ました。シラタマノ木は、見た目は、とてもかわいらしいのですが、つぶすとシップのにおいがしてあまり好まれていません。



シラタマノキ [ツツジ科]

✿ 7~8月

■ 浄土平、酸ヶ平、登山道周辺

● 9月

エゾリンドウとエゾオヤマリンドウは、見た目的にはものすごく似ているのですが、見分けるには特徴を知らなければ見分けることができません。エゾリンドウは、葉の間とてっぺんに花があり、エゾオヤマリンドウは、てっぺんにしか花がなくてっぺんに花が多く集まっていました。



エゾリンドウ [リンドウ科]  8~9月
■浄土平、兎平、柵平、桶沼、酸ヶ平、姥ヶ原



エゾオヤマリンドウ [リンドウ科]  8~9月
■浄土平、兎平、柵平、桶沼、酸ヶ平、姥ヶ原

ガンコウラという植物は、自分の行ってきたときの季節は、秋だったので実がなっていました。ガンコウラの実はとてもおいしいらしく、ほかの国ではジャムなどにもなって食べられます



ガンコウラン [ガンコウラン科]  5~6月
■浄土平湿原、鎌沼周辺  10月

銅沼などにも行きました